

算数

5月21日(木) かだい

わり算⑨

かだい① 九九を1~9のだんまで言いましょう。

かだい② わり算の学習をします。

P30 ●下の問題(教科書30ページ①)をノートにうつしましょう。

① 同じ色の色紙を、4人に同じ数ずつ分けます。
1人分は、それぞれ何まいですか。

●②①それぞれしきを立て、ノートに書きましょう。

②は40まい、①は0まいの色紙を
4人に分けます。

②しき

①しき

まだ答えは出せなくてもだいじ
ょうぶです。

ここではしきを立てることが大
切です。なぜそのしきになるの
かもせつめいできるかな？

●②のしきは $40 \div 4$ 、①のしきは $0 \div 4$ になります。(正しくしきを立てられましたか?)

これを計算したいのですが、今までの学習とどんなところがちがうでしょうか。考えましょう。

●めあてをノートにうつしましょう。

めあて 答えが九九にないわり算の答えのもとめ方を考えよう。

「わり算は九九をつかって考える。」と学習してきました。しかし、今回の計
算は九九の中に答えがありません。今日はその計算のやり方を学習します。

●どのように計算したらいいと思いますか。考えをおうちの人に話しましょう。

今まで、たとえば $15 \div 3$ であれば、 $3 \times \square = 15$ というように、わり算をかけ算にして考えてきました。

今回、九九の中から答えを見つけることはできないけれど、かけ算をつかって同じように考えられます。10や0のかけ算を思い出してください。

●計算して答えをノートに書きましょう。

㊦しき $40 \div 4 =$ 答え

㊦しき $0 \div 4 =$ 答え

㊦ $4 \times \square = 40$

㊦ $4 \times \square = 0$

と考えると…?

●今日のまとめをノートに書きましょう。

まとめ $40 \div 4$ や $0 \div 4$ の答えは、かけ算のしきに表してもとめることができる。

今日の問題は、「40は10が4つだから、40を4でわると10」「0は何もないから4でわっても0」と、何となくイメージできた人も多いかもしれませんが、でも、かけ算のしきに表して考えることもできるということもぜひおぼえてくださいね！

●教科書30ページの㊦ ㊦ をノートにしましょう。

㊦ ① $20 \div 2 =$ ② $70 \div 7 =$ ③ $50 \div 5 =$

④ $0 \div 2 =$ ⑤ $0 \div 9 =$

㊦ ①しき 答え

②しき 答え

●ふりかえりをノートに書きましょう。

学習をふりかえって、わかったことやできるようになったこと、考えたことなどを書きましょう。